

# 川の構造物見学会

「かわのこうじげんばを、みにいこう！」

## 鐘付樋門工事現場と 木津川堤防断面見学会

9月7日（日） 午前10時～12時

川にはたくさん人間が作った構造物があります。ふだん、見なれている建物ですが、なぜ、つくられたのか？何の役割を果たしているのか？一度じっくり見学してみませんか？そこには災害に対する備え、水の恵みを楽しむ仕組み、環境に配慮する活動など、川と人を結ぶたくさんの知恵と工夫があります。現在、木津川山城大橋の上流右岸で鐘付樋門改修工事が行われています。今回の見学会ではその工事現場に入り、樋門の役割や仕組みを学び、木津川の砂でできた堤防のフル断面を見学します。現在木津川では堤防補強工事が各地で進んでいますが、砂堤防がどのようなものか実際に輪切りの状態で見ることができるのは今回のような樋門工事の期間中だけです。川に興味のある方なら、大人の方もお子さんも、どうぞご参加ください。



**参加無料**

- 開始時間 午前10時 工事現場入口集合  
(所在地は裏面の地図ご参照、駐車場台数に制限あり)
- 見学場所 鐘付樋門改修工事現場（京都府綴喜郡井手町多賀国道24号線上）
- 小雨見学決行 荒天中止  
(中止の場合、当日朝8時に判断して参加申込の方に連絡します)
- 持ち物 帽子 飲み物 雨具 筆記具（ヘルメットは現場で用意します）
- 服装 現場では必ず長靴着用のうえ、動きやすい服装をお願いします
- 受付人数 先着30名（小学生以下は保護者同伴のこと）  
**注意！** 駐車場は自家用車上限26台のため必ず事前申し込みをしてください
- 受付締め切り 9月4日（木）
- ★申込方法 裏面申込書にご記入の上、FAX送信して下さい。
- ★問合せ 淀川管内河川レンジャー木津川担当 田中 実知世  
(電話) 0774-64-4183 (NPO法人やましろ里山の会)  
075-611-2246 (レンジャー事務局上流域 8時半～17時)

「ひもん」って何？役目は？そして今回の工事現場は、木津川の砂堤防のフル断面が見学できる希少な機会です！



写真右上 2011年5月下ノ浜樋門工事現場見学会で砂の展望断面を見学している様子  
写真横・下 現在の鐘付樋門工事現場の様子



主催：木津川管内河川レンジャー  
田中実知世  
支援：国土交通省近畿地方整備局  
淀川河川事務所  
協力：(株)長村組  
NPO 法人やましろ里山の会

河川レンジャー 淀川管内  
RIVER RANGER

<http://www.river-ranger.jp/>

# 鐘付樋門工事現場と木津川堤防断面 見学会 集合場所のご案内

9月7日(日) 午前10時鐘付樋門改修工事現場入口集合

(京都府綴喜郡井手町多賀 国道24号線上)

自家用車の駐車台数に限りがあるため、お車でお越しの際は事前申し込みの上、当日駐車場では必ず係員の指示に従ってください。



## ★工事現場付近拡大地図

工事現場下流側に駐車場あり

ブルーの河川レンジャー旗が目印

係員の誘導にしたがって進入して下さい



## 参加申込書

### 鐘付樋門工事現場と木津川堤防断面 見学会 に参加します

住所 \_\_\_\_\_

代表者氏名 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_

参加人数 大人 名 子供 名 (小学生以下のお子さんは保護者同伴でお願いします)

利用される交通機関に○をつけて下さい 1. 車 2. 自転車・バイク 3. 徒歩と公共交通機関

駐車場は自家用車上限26台のため必ず事前申し込みをしてください(先着順)

ご記入の上、切り取らずにFAXして下さい

お申込み先 レンジャー事務局上流域(8時半~17時) FAX番号 075-611-2271